

With はかたⅡ



発行
令和7年9月1日
Vol.20

相談事例紹介「介護保険サービスと障がい福祉サービスの併用」

介護保険・要支援2で身体障がい2級（視覚障がい）の男性Aさん（75歳）。要介護2の妻と2人暮らしをされています。白点状網膜炎のための眼科受診や糖尿病による内科受診を月に数回行っており、これまでは妻が受診に同行していましたが、妻もパーキンソン病のため付き添いが難しくなってきました。今後の受診について担当のケアマネジャーから当センターに相談があり、ケアマネジャーと一緒に訪問し、介護保険サービスには無い、視覚障がいの方が外出する際に必要な援助を行う『同行援護』サービスについて説明し、利用を検討されることになりました。

これまで障がい福祉サービスの利用は無かったため、申請の手続き、障がい支援区分の認定調査の立ち合い、ケアプランに追加するためのケアマネジャーへの説明等を行い、無事に同行援護のサービスの支給を受けて利用できるようになりました。その後、受診の際には同行援護のサービスを利用して、安心して受診できるようになりました。

〇〇病院



令和7年度 第2回 相談支援ネットワーク会議

7月16日(水)に博多区内の相談支援事業所、地域包括支援センター(いきいきセンター)、居宅介護支援事業所を対象として開催しました。

講師は、長澤（当センター長）と安河内広幸氏（アップルハート博多相談支援センター）が登壇し、介護保険と障がい福祉サービスの併用や移行について具体例を交えながら実施しました。

参加者からは、具体的な事案があったことですぐに現場のサービスに生かすことができそう、定期的に行ってほしいなどの声がありました。

★次回 10月15日（水）

就労選択的支援やAIを活用した支援の形を取り上げ、就労支援事業所と相談支援事業所との交流会も行います。





事業所紹介

就労継続支援B型「にじいろキャリア雑餉隈」

銀天町商店街の中にある、**動画編集特化型のB型事業所**です。事業所内はオフィスの様な雰囲気、落ち着いて作業に取り組むことができます。パソコン未経験者の方でも独自のカリキュラムが用意されており、基礎からスキルを学ぶことができます。動画編集のスキルを身につけることで、将来の仕事の選択肢を広げることができます。独自の体調管理シートを使用して生活リズムを整え、生活全般のサポートを行っています。利用者の方の年齢層は20代～60代後半までと幅広い世代の方が通っておられます。

住所：福岡市博多区銀天町2丁目1-26
ライオンズマンション南福岡中央1階
電話：092-707-8835
時間：10：00～16：00（土日除く）



ご存知ですか😊

ふくおか・まごころ駐車場

車の乗り降りや移動に配慮の必要な方が、公共施設や店舗等の駐車場等に車を止め、安全かつ安心して施設を利用できるように支援する制度です。

『ふくおかまごころ駐車場』を利用の際は区役所の窓口（福祉・介護保険課、又は、健康課）に申請をして利用証を発行してもらいます。対象となる方が運転又は同乗の際に利用証を車内に掲示して利用します。いずれの方も安全に車の乗降をする為に、幅の広い駐車スペースが必要となります。

福岡市では、おもいやり社会へやさしい駐車場を！と呼びかけています。



緑色（身体・知的・精神障がいのある方、高齢者、難病者）



赤色（車椅子常時利用の身障者で自ら運転）



オレンジ色（妊産婦、けが人）

お知らせ

ヤングケアラーって？

～知って 気づいて 寄り添う輪を広げよう～

‘ヤングケアラー’とは、家族にケアが必要な人がいる場合に、本来大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、感情面のサポートなどを行っている子どもや若者のことです。当センターも協力しました市民向け動画が、公開されました。

YouTube

福岡チャンネル by Fukuoka city

https://www.youtube.com/watch?v=E_ad85akvsw



ヤングケアラーって？～知って 気づいて 寄り添う輪を広げよう～

福岡チャンネル by Fu...
チャンネル登録者数 3,761人

チャンネル登録

高評価

共有

博多区第2障がい者基幹相談支援センター
☎092-589-6292

〒812-0894 博多区諸岡1丁目15-22

FAX 092-589-6293

E-mail daichi@center.email.ne.jp

<開所日> 平日9：00～17：00